

朝日ヶ丘

学び合い 支え合う学校

<http://www.edu-ashiya.ed.jp/ashjs/>



令和6年2月22日

特別号(教育評価)

芦屋市立朝日ヶ丘小学校

校長 高橋 孝子

I 本校の学校教育目標について

「共に学び 支え合う子ども」

本校は学力向上とともに人間力育成の視点から「共に学び 支え合う子ども」を学校教育目標におき、その実現に向けて、具体的な取り組みを進めてまいりました。

さらに、本校の重点目標である「教育の基礎基本を大切にして、安心し、落ち着いて過ごせる学校にする。」「学び合い、支え合いを大切にできる学校をつくる。」「一人ひとりがかけがえのない存在であり、そのよさや可能性を伸ばし自尊感情を高める。」「体験活動や読書を大切にし、夢をもって生き生きと過ごす学校をつくる。」を常に意識して教育活動を行ってまいりました。一人一人の子どもの思いを受け止め、向き合い、認め合い、かかわり合いながら、教職員で知恵を出し合い、すぐ対応できる組織作りが意識されました。これからも、子どもの事実を目を凝らし、耳を澄まし、寄り添いながら、「対話的学び」を実現していきます。

II 本年度の取り組みについて

本校教育活動の重点目標について、主な取り組みと子どもたちの様子です。

(1) 教育の基礎・基本を大切にして、安心し、落ち着いて過ごせる学校にする。

- 効果的な学習環境を目指して、学習のきまりを校内で統一して作成し、教科書、タブレット、ノート等学習用具の準備、忘れ物ゼロ、宿題の徹底等に取り組んでいます。
- 自己表現としての読む、書く技能、他者との交わりの第一歩としての聴き方指導《聴き合いの輪》、考えを深めるための発表の仕方や話し合いの仕方などの基本的な技能や学習習慣が身に付くように指導を重ねてきました。
- 今年も、地域の方、他の学校の先生、大学の先生、高校生、留学生、警察学校、市教委の方々にゲストティーチャーとして、授業や行事に積極的にご参加いただき、多様な体験・学びができました。
- ノーチャイム(時計を見て行動)、5分前行動を定着させ、授業の前後でけじめをつけて次の活動に移ることができるよう指導してきました。

(2) 学び合い、支え合いを大切にできる学校をつくる。

- 少人数での学習の場面を設定し、表現が苦手な児童にも、他者と関わりながら、コミュニケーションを取りながら、授業できる環境をつくってきました。また、子どもの思考を深める聴き合い活動の充実を図り、共に学び合う授業を創造しています。
- タブレット端末を使って、多様な学習や活動の学びを広げ、一人ひとりの考えを瞬時に表示させ、自分の意見を発表することやみんなで共有するツールとして活用しています。子どもたちがより楽しく、より深く学ぶための環境を整えています。
- 子どもの“まちがい”を生かせる、それを学びのきっかけとできるようなあたたかい学級風土を作ることを意識して取り組みました。
- 高学年のリーダーシップによって行う「あさひ活動」では、「1年生を送る会」「みんなで遊ぼう」「朝小祭り」「6年生を送る会」を行いました。各学年でイベントづくり、そして、「異学年交流」「学級会の充実」にも取り組みました。学年を超えた「縦の人間関係」を育み、その中で生まれる「自己有用感」や「他者承認意識」を大切にしていきながら計画・実施してきました。

(3) 一人ひとりがかけがえのない存在であり、そのよさや可能性を伸ばし自尊感情を高める

- どの学級でも、児童一人一人の役割が認められるよう、当番活動や係活動に取り組むための指導や支援をしてきました。
- 通常の学級生活の中で、ペアやグループで一緒に活動する取組なども行い、お互いの良い所に注目させ、お互いが認め合うことのできるように取り組んでいます。（朝の会・終わりの会）
- 自分の定めた目標に近づけているかを、機会があるごとに確かめ、自分の成長を実感できるようにしてきました。
- 教科担任制(一部の教科によって担任が変わるシステム)により、教師の専門性を生かすとともに、様々な視点から児童のよさを伸ばすよう心がけました。
- 保健指導等を通して、自分に自信が持てるよう、自分が好きになるよう、心が元気に育つよう取り組み、養護教諭も積極的に保健指導を実施して、児童とのかかわりを深めています。
- たくましい心身を育む体力づくりと健康教育の充実を図るため、性教育、食に関する教育に取り組みました。

(4) 体験活動や読書を大切に、夢を持って生き生きと過ごす学校をつくる。

- 1年生は○エンドウのさやむき体験 ○公園たんけん ○1, 2年遠足（王子動物園）
 - 6年生とたき火体験 ○交通安全教室 ○玉ねぎの皮むき体験、染物体験
 - わくわくきゅうしょくパーティー（岩園幼、岩園保、あいさいこども園）
 - アドベンチャーワールド（リモート学習） ○2年生とおもちゃランド、ペア生活科見学
 - もうすぐ1年生わくわくどきどきパーティー（岩園幼、岩園保、あいさいこども園）
- 2年生は○校区探検（交番など）○町探検（校区お店インタビュー）
 - そら豆のさやむき ○アルソック安全教室 ○1, 2年遠足（王子動物園）
 - 1年生とおもちゃランド、ペア生活科見学 ○できるようになったこと発表会
- 3年生は○芦屋川探検（中流、下流）、2年生に芦屋川の発表会 ○トウモロコシの皮むき体験
 - 市内めぐり ○図書館見学 ○警察署・消防署見学 ○コープ見学
 - 交通安全教室（警察学校）
- 4年生は○下水処理センター見学 ○防災学習：防災授業
 - 宿泊学習：国立淡路青少年交流の家、宿泊学習報告会 ○芸術鑑賞（狂言）
 - 平和学習：芦屋霊園見学 ○黒枝豆切 ○自転車教室 ○スナッグゴルフ
 - 10周年記念会
- 5年生は○写生大会（兵庫県立美術館 恐竜展） ○助産師さんの話
 - 社会見学 班で協力！「明石公園&魚の棚」の旅
 - 自然学校（奥猪名健康の郷） 自然学校報告会 ○芸術鑑賞（狂言） ○ニュース番組作り
 - スポーツ交流会 ○小学校ごっこ（新1年生） ○あさひ活動リーダー会
- 6年生は○校外学習（5月奈良、2月京都）
 - 原爆被爆体験伝承者の講話 ○修学旅行：広島（平和学習）平和学習報告会
 - 山中図書館見学 ○2年生に英語の読み聞かせ ○芸術鑑賞（狂言）○焚火体験（1年生と）
 - 震災に学ぶ：碑めぐり（精道小、精道こども園、松浜公園）○外国語防災授業
 - バランス給食 ○租税教室 ○感謝の会
- 学校全体は○1年生を迎える会、みんなで遊ぼう、朝小祭り、6年生を送る会
 - 折り鶴の会、 ○「震災に学ぶ」集会（舞子高校）

Ⅲ 教育課程について

1. 時程について

外国語活動が3、4年生は35時間（週1h）、5、6年生は70時間（週2h）です。
学年別の授業時間(校時)は、現在下記のとおりです。

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
1年	5	5	5	5	5
2年	5	6	5	5	5
3年	6	6	5	6	5
4年	6	6	5	6	6
5年	6	6	5	6	6
6年	6	6	5	6	6

2. 学校行事について

本年度は、全校生の行事：運動会・学年音楽発表会・造形展を開催することができました。学校行事は、子どもたちが真剣に挑戦することや、気持ちを一つにして力を合わせて表現することを大切にしています。仲間とともに励まし合い、力を合わせて物事を成し遂げた喜び、達成感、子どもたちを大きく成長させてくれました。

3. あさひ活動について

「仲間とつながり、共に創りあげる特別活動」～自ら考え、行動する子どもを目指して～をめあてに、「あさひ活動」（縦割り班活動）を実施しました。

(1) 1年生を迎える会、(2) みんなで遊ぼう(3) 朝小まつり(4) 6年生を送る会(3/1 予定)を行いました。

5年生以上のリーダーとして活動を創る経験、そして、学年を超えた関わりを通して学ぶことで、よりよい他者関係や自己有用感などを育てています。

4. クラブ活動について

4年生以上の児童が年間3回「サッカー」「ドッジボール・ポートボール」「ダンス」「バレーボール」「バドミントン」「卓球」「おにごっこ・しっぽとり」「科学」「ボード・カードゲーム」「工作・まんが」「プログラミング」「手芸」の12のクラブに所属し、活動を楽しみました。

5. 委員会活動について

5・6年生児童による全校生のための自治的活動です。

「体力向上」「図書」「掲示」「給食」「放送」の各委員会で、各自が集団の一員としての役割を担い、学校生活をより良いものにするための活動です。

6. 学級活動について

学級での生活をよりよくするために、子どもたちが工夫して、自主的に様々な活動に取り組んできました。学級での話し合い活動を工夫して取り組み、皆が過ごしやすい楽しみの持てる学級づくりに意識して取り組みました。

学校（教育）評価より

昨年の12月に保護者の皆様方にお願ひしたアンケート結果です。数字は5段階評価のうち「そう思う」と「すこし思う」を合わせた%で、回収率は84%です。皆様のご協力に感謝いたします。

	アンケート項目(内容) ※上欄(保護者) 下欄は児童向けの発問	保護者	児童
1	子どもたちは、学習の準備や片づけをきちんとし、期限を守って提出できるように宿題に取り組んでいる。 わたしは、学習の準備や片づけをきちんとし、宿題などを提出している	89.3	85.0
2	子どもたちは、一生懸命に身の回りの整理や掃除、家の手伝いをしている。 わたしは、一生懸命にそうじをしている。	73.1	91.0
3	子どもたちは、進んであいさつをしている。 わたしは、進んであいさつをしている。	83.2	88.6
4	子どもたちは、家での約束や学校のきまり、社会のルールを守って生活している。 わたしは、学校のきまりを守ってすごしている。	93.8	85.0
5	子どもたちは、時間を守って行動している。(5分前行動) わたしは、時間を守って行動している。	80.1	82.3
6	子どもたちは、家の人や先生や友だちとよく話をし、自分のことを受け止めてもらっていると感じている。 わたしは、家の人や先生、友だちとよく話をし、自分のことを理解してもらっている。	97.4	81.4
7	子どもたちは、友だちの気持ちに向き合い、どのように関わればよいか考えようとしている。 わたしは、友だちの気持ちを考え、どのように関わればよいかを考えている。	95.9	86.4
8	子どもたちは、いじめのない学級・学校にしようと考えて、生活している。 わたしは、いじめのない学級・学校になるように過ごしている。	92.7	84.0
9	子どもたちは、異学年の友だちとも関わりをもとうとしている。 わたしは、あさひ活動などで他の学年の友達とも仲良くし、集団の中ですすんで活動している。	92.6	85.0
10	子どもたちは、できるようになったことや、わかるようになったことが増えている。 わたしは、授業の中でできるようになったことや、わかるようになったことが増えている。	97.8	91.0
11	子どもたちは、人の話に関心を持ち、友だちと一緒に考えようとしている。 わたしは、人の話を聴くことを大切に、グループ活動などを通して友達と一緒に考えている。	95.9	84.4
12	子どもたちは、家や学校、地域でいろいろな人と関わり、体験を通して学ぶことができている。 わたしは、家や学校、地域で、いろいろな人と体験を通して学んでいる。	95.2	77.5
13	子どもたちは、学習活動などを通して、本に親しんでいる。 わたしは、読書タイムや学習活動などを通して、本に親しんでいる。	78.6	75.7
14	学校は、学校だよりや学年だより、ホームページ、授業参観、懇談会などを通して、学校の様子を伝えている。 わたしは、家の人に学校の様子を話している。	97.0	84.6
15	学校は、保護者や地域の方々とは協力して子どもを育てることに努めている。 わたしは、家の人や先生、地域の人など、いろいろな人に関わってもらっている。	95.6	79.4

※本年度の学校（教育）評価は、以上のようになりました。児童の各評価は、2, 3, 5, 10で上昇、それ以外の項目では、例年並みや微減となっています。また、保護者の方の評価は90%を超える高い評価となっています。特に、10は、児童、保護者とも90%以上の評価であり、学力向上の実感があることが分かります。そして、特に保護者の方の評価では、「子どもたちの受け止め」「異学年・集団交流」「体験活動」「学校の様子を伝えている」の項目が高くなっていますが、子どもたちの数値とは違いがあります。子どもたち自身で課題に向き合う場を設定し、体験を通して学ぶことや異学年・集団交流を充実させ、友だちと一緒に考え、つながりを深めていきたいと思ひます。3の「進

んであいさつ」では、児童の数值が上昇しました。進んであいさつしようという意識が高くなってきたようです。児童が「自ら」行う部分について、家庭、地域の協力も得ながら、基本的な生活習慣の意識が高まるような方策・環境づくりをしっかりと考えていきます。

令和6年度の主な行事予定

新年度になりましたら、詳しい年間行事予定一覧表をお渡しします。
状況により延期や変更等もありますのでご了承ください。

4月	8日(月) 1学期始業式 着任式 10日(水) 入学式 23日(火)～26日(金) 居所・下校ルート確認	11日(木) 学年懇談会
5月	16日(木) 参観・引き渡し訓練	
6月	1日(土) 運動会	3日(月) 代休日
7月	4日(木)～9日(火) 期末個人懇談会 19日(金) 1学期終業式	
8月	28日(水) 2学期始業式	
9月	18日(水)～19日(木) 6年修学旅行(広島)	
10月	9日(水)～10日(木) 4年宿泊学習(神戸六甲)	
11月	4日(月)～8日(金) 5年自然学校(淡路) 23日(土) 音楽発表会	25日(月) 音楽発表会代休日
12月	3日(火)～6日(金) 期末個人懇談会	25日(水) 2学期終業式
1月	7日(火) 3学期始業式 30日(木)～31日(金) オープンスクール	29日(水)～31日(金) 造形展
2月	27日(木) 学校保護者会・懇談会(高) 28日(金) 学校保護者会・懇談会(低)	
3月	19日(水) 卒業式	25日(火) 修了式

◆子どもたちの健やかな成長のためには学校と保護者の連携が何より大切です。
保護者・地域の皆さまに学校の様子をご覧いただき、協力しながら進めてまいります。
来年度もどうぞよろしくお願いいたします。